

拝啓 晩秋の候、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、この度の平成27年9月関東・東北豪雨により、栃木市では、1名の方が亡くなり、約3,000棟に及ぶ建物の浸水被害、多数の道路や河川被害、農林業被害等、甚大な被害が発生し、また、一時最大で1,000名を超える方々が、避難所での不自由な暮らしを余儀なくされました。

こうした状況の中、皆様におかれましては、災害発生直後から被災者のために、温情あふれるご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

災害発生から2か月が経過し、お陰様で10月末には市内すべての避難所が閉鎖され、被災地の災害応急対応も概ね完了し、復旧・復興業務や被災された市民の皆様の生活再建支援などの対応に移行することができたところでございます。

本市といたしましても、本格的な復旧・復興事業や被災者支援など時間を要する課題は山積しておりますが、市民の皆様が一日も早く従来の生活を取り戻せるよう、全庁を挙げて取り組んでまいり所存でございますので、今後とも市政へのご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この度お寄せいただきましたご厚情に対しまして、誠に略儀ではございますが、書中をもちましてご報告かたがたお礼のご挨拶とさせていただきますとともに、皆様のご発展とご健勝を心からお祈り申し上げます。

敬具

平成27年11月

栃木市長 鈴木俊美